

## 事業成果報告書

1. 教育委員会名 : 君津市教育委員会
2. 研究主題 : 【調査研究Ⅰ】学校統合に伴う場合の教育環境充実例
3. 研究タイトル : 新たな地域の核として、魅力ある学校づくりに向けて
4. 研究課題 : これまでのそれぞれの地域文化の融合と継承を図るため、新たな教育課程の編成に取り組む。  
教育課程を新たに編成するにあたり、スクールバスの導入に伴う部活動のあり方について研究する。  
スクールバス導入に伴い、地域交通の一助として、地域振興に資する活用方法について検討する。

### 5. 事業の実績

#### (1) 調査研究のねらい

「子どもたちにとってよりよい教育環境」を目指し、統合に向けた準備や取り組みを進めている。統合にあたっては、新たな教育課程の編成等を行う必要があり、これまで各学校が地域と共に作り上げてきた文化を継承しつつ融合を図っていくことが、新たな学校づくりにつながるものである。また、通学手段としてスクールバスを導入し運行するため、部活動との関連や地域での活用方法についても同時に検討を進めていく。

#### (2) 調査研究の実施状況（平成30年度）

6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】総務部会（周東中の新制服、校章・校歌について）</li> <li>【小糸・清和地区】教育課程部会（教育課程の編成等）</li> <li>【小糸・清和地区】事務部会（備品・文書の移管、保管、学校納入金等について）</li> <li>・周東中スクールバスにおける公募型プロポーザル方式事業者選定（スクールバス運行業者によるプレゼンテーション及び審査）</li> <li>・スクールバス運行業者との打ち合わせ</li> <li>・周東中女子制服における公募型プロポーザル方式事業者選定（書類審査会）</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小櫃・上総地区】総務部会（中学校制服、校章・校歌について）</li> <li>【小櫃・上総地区】通学部会（中学校スクールバス導入に伴う検討事項について）</li> <li>【小糸・清和地区】事務部会 ※養護教諭（保健備品や文書の移管について）</li> <li>・周東中女子制服における公募型プロポーザル方式事業者選定（制服メーカーによるプレゼンテーション及び審査）</li> <li>・市校長会での情報共有と意見交換</li> <li>・君津市小中学校教育研究会主催の生徒指導部会にて情報交換</li> <li>・亀山地区学校再編協議会での情報共有と意見交換</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小櫃・上総地区】教育課程部会※中学校（教育課程の編成、評価、規則等）</li> <li>【小櫃・上総地区】教育課程部会※小学校（教育課程の編成、評価、規則等）</li> <li>【小糸・清和地区】教育課程部会※小学校（教育課程の編成、評価、規則等）</li> <li>【小糸・清和地区】通学部会（周東中スクールバス運行等について）</li> <li>・君津市学校事務共同実施（小糸・清和地区、小櫃・上総地区合同）にて情報交換</li> <li>・周東中女子制服に関する運営部協議</li> </ul>

9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】総務部会（校章・校歌について）</li> <li>・周東中女子制服に関する運営部協議</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小櫃・上総地区】PTA部会（新しい組織作りに向けた検討事項について）</li> <li>【小櫃・上総地区】通学部会（中学校スクールバス導入に向けて）</li> <li>【小櫃・上総地区】総務部会（制服について）</li> <li>【小糸・清和地区】通学部会（清和小スクールバス運行等について）</li> <li>・周東中女子制服に関する運営部協議</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】PTA部会（清和小の新組織構成等について）</li> <li>・清和地区学校再編懇談会での情報共有と意見交換</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】PTA部会（周東中の新組織構成等について）</li> <li>・スクールバスと部活動の関連について関係課との協議</li> <li>・地域公共交通に関する講演会について関係課との協議</li> <li>・スクールバス運行業者との打ち合わせ（運行ルート等について）</li> <li>・市校長会での情報共有と意見交換</li> <li>・周東中女子制服販売業者説明会</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小櫃・上総地区】事務部会（学校備品の選定等について）</li> <li>・小糸地区学校再編懇談会での情報共有と意見交換</li> <li>・地域公共交通に係る講演会における講師との打ち合わせ</li> <li>・スクールバス運行業者との打ち合わせ（説明会等について）</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】教育課程部会（合同新入生説明会について）</li> <li>【小櫃・上総地区】事務部会※養護教諭（保健備品の選定や文書の移管について）</li> <li>【小櫃・上総地区】事務部会（備品、文書の保管・移管等について）</li> <li>【小糸・清和地区】通学部会（小糸小スクールバス導入に伴う検討事項について）</li> <li>【小櫃・上総地区】PTA部会（新しい組織づくりに向けた人選等について）</li> <li>【小糸・清和地区、小櫃・上総地区合同】事務部会（次年度のスケジュール等）</li> <li>・スクールバス保護者説明会（周東中スクールバスの運行について）</li> <li>・君津市小中体育連盟研修会にて「君津市部活動ガイドライン」説明、意見交換</li> <li>・地域公共交通に係る講演会における講師との打ち合わせ</li> <li>・地域公共交通に関する講演会について関係課との協議</li> <li>◆【小糸・清和&amp;小櫃・上総地区】講演会（地域公共交通とスクールバス）</li> <li>・小糸地区学校評議員会での情報共有と意見交換</li> <li>・市校長会での情報共有と意見交換</li> <li>・スクールバス運行業者との打ち合わせ（試験運行等について）</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>【小糸・清和地区】総務部会（清和小の校章・校歌について）</li> <li>・周東中スクールバス試験運行（清和地区在住小6生、中1・2生）</li> <li>・制服メーカー説明会（上総小櫃中女子新制服について）</li> </ul>

## 6. 事業の成果

## (1) 研究課題に応じて設定した具体的目標に対する達成状況

<p>○新たな教育課程の編成に向けて、今年度も教育課程部会での協議を重ねてきた。それにより、これまで各学校が作り上げてきた地域文化の継承と融合を念頭に、統合後の年間学校行事の中に、バランスよく反映させることができた。一方で、教育課程における教職員や生徒の負担を考慮し、統合を契機とし、行事や取り組み内容の精選や調整を図ることもできた。</p> <p>○公民館主催など地域行事への参加は継続しつつ、参加形態については、小学校と中学校で分かれて参加、または学年単位で参加するなど、学校と団体関係者が協議し、工夫を図ることができた。</p> <p>○今年度も夏季休業中を活用し、両校が主体的に合同職員研修会を開催し、検討事項ごとにグループ協議を進めた。互いの学校文化や地域文化を理解するだけでなく、どのように融合を図ることができるかについて、統合準備室における教育課程部会での協議も含め、統合対象校と市教委が連携しながら、積極的に話し合いを進めることができた。一方、小櫃・上総地区は中学校で4校、小学校で3校が統合するため、2校の統合対象校とは異なる問題を孕んでいるため、より効率的で効果的な方策を練っていく必要がある。</p> <p>○現在それぞれの統合対象校において、新たな教育課程の編成をはじめ、統合に向けた準備を進めているが、学校での通常業務に統合業務が加わるため、市教委が積極的に関わり、様々な検討課題に対して方向性の提案をするなど様々な支援をしている。しかしながら、現在、複式学級を抱えている小学校において、統合に向けた新たな教育課程の編成などを主となって取り組んでいる教務主任が担任として学級に入っている現状があり、今後統合を控え、統合業務の量が増えていく中、教職員の負担軽減を図り、きめ細やかな指導を継続していくための体制を整える統合前の加配措置が重要であると感じる。</p>
<p>○スクールバスの導入に伴い、地域交通の一助として、地域振興に資する活用方法について、公共交通を担当する部署と今年度も連携した取り組みを行うことができた。その中で、小糸・清和地区でのアンケート調査結果や先進事例をもとに、大学の研究として取り組んでいる外部有識者を招聘した講演会を開催することができた。</p> <p>○小糸・清和地区だけでなく、小櫃・上総地区にも参集範囲を広げるなど、それぞれの地域の特性がある中で、今後のスクールバスの地域公共交通への利活用について、地域住民にとっても大変示唆に富む講演となった。</p> <p>○まずは、児童生徒の安全な通学のための移動手段としての運用を最優先に考えていく。そのうえで、地域への利活用については、各地域において公共交通を自身の問題として考える下地が芽生えているため、調査結果をもとに今後検討し、地域との対話を継続していきたいと考える。やがて、スクールバスが公共交通として地域へ還元・寄与でき、地域が活性化するものと感じた。</p>
<p>○教育課程を新たに編成するにあたり、スクールバスの導入と部活動における朝夕の活動については、密接な関係にあるため、スクールバスと部活動のあり方について、先進事例をもとに、他課とともに研究、協議を進めることができた。</p> <p>○国・県の方針を受け、生徒の健康面や安全面、教職員の多忙化、通学に係る負担等への配慮として、適切な休養日等の設定（朝練習を行わないなど）、君津市でも部活動ガイドラインを策定した中で、今後、地域や学校の実態を踏まえた運用の工夫が求められると考える。</p>

※必要に応じて、適宜、表を追加・削除すること。

## (2) 成果物等

<p>○「地域公共交通とスクールバスに関する講演会」の概要</p> <p>○スクールバスと部活動の在り方に関する考察</p> <p>○統合に向けた新たな教育課程の編成に関する考察</p>
---

## (3) 今後の取組予定

<p>○統合に伴い、今後も教育環境の充実、魅力ある新たな学校づくりという観点のもと、統合準備室での協議を進めていく。最大で4つの学校が一つに統合する中、どうやってこれまでの学校や地域の文化を継承し融合させるかなど、様々な課題を包含しているため、学校関係者や地域関係者、保護者代表からなる統合準備室委員から、幅広い意見を聴取しながら取り組んでいく。</p> <p>○周東中学校スクールバスの運行がいよいよ開始される中で、生徒の安全な通学手段としての運行の確立を目指し、地域での利活用については、今後も関係部署や外部有識者との協議を進めていく。</p>
--